



# カミヒカルス

L→R  
 Ba ヤマダヨシノブ  
 Vo&G カネモリタナカ  
 G 小川 大介



カミヒカルス

カミヒカルスのLIVEは  
 音が鳴った瞬間にその場の空気が一気に立ち上がる。  
 一瞬にして会場をカミヒカルスで埋め尽くす。

LIVEHOUSEなのに  
 ホールにいるみたいな感覚に陥る圧倒的な音圧と  
 演奏から放出する熱量がハンパない。  
 瞬間瞬間を生きてる音が鳴ってるんだ。  
 感性の鋭い研ぎ澄まされた音。  
 先日 iTunes で配信リリースされた  
 「K×H×R」は何処を切り取っても、  
 どの曲を聴いてもカミヒカルスで  
 アルバムタイトルに深く納得した。  
 ギターロックな曲もあればダンサブルな曲もあるのに、  
 曲調に左右されないこのメンバーで鳴らせば  
 カミヒカルスになるという自負を受け取った。  
 そのエネルギーみなぎるLIVEは本当に最強すぎるから  
 音が鳴った瞬間空気が立ち上がる熱量を感じて欲しいな。  
**過去、現在、未来、己の中に存在し鳴り続ける**  
**閃く瞬間音=カミヒカルス**  
 それを目の当たりにしてね。

NEXTLIVE 12月18日(金) 高円寺 High 詳細は右上QRコードへ



# THEE OUT MODS

L→R  
 Ba Junji  
 Vo&G SANA  
 G Kei  
 Dr Shige



THEE OUT MODS

THEE OUTMODSの曲を初めて聴いた時、  
 その歌声が男なのか女なのかがわからず  
 CDの隅々にその手掛かりを探したほどだった。

ヴォーカルのSANAはSANAであろうとする。  
 自分であろうとする者はそうでない事に馴染めない。  
 そのしんどさを引きずりながら必死に振り払いながら道を切り拓く。  
 その様が性別を超越しSANAの歌声に滲み出ている。  
 そこに男でさえ「かっこいい」と惚れる美しさがある。  
 自分の中にしっかりとした計りを持っている人達。  
 そんな人達は各々の場所で一人立っている。  
 自分らしくいる事の意味を自問自答しながら。  
 一人で立っているなんて言うとかっこいいけど、  
 揺らぐこともあれば自信がなくなることだってある。  
 SANAだってメンバーの支えを必要として邁進している。  
 THEE OUT MODSの新譜は「Still Alive?」  
 各々の場所で一人奮闘している  
 同士に「自分張ってまだ生きてっか?」とエールを送る。  
 同士は自分の支えとしてTHEE OUT MODSの音楽を求める。  
 好き嫌いの次元を超えた自分である為に必要な音楽だから。  
 そこにはロックファッションを脱いでも廃れないロック(核)が存在している。

NEXTSHOW12月23日(祝) 下北沢 DaisyBar ワンマン ~チケット本日発売開始~